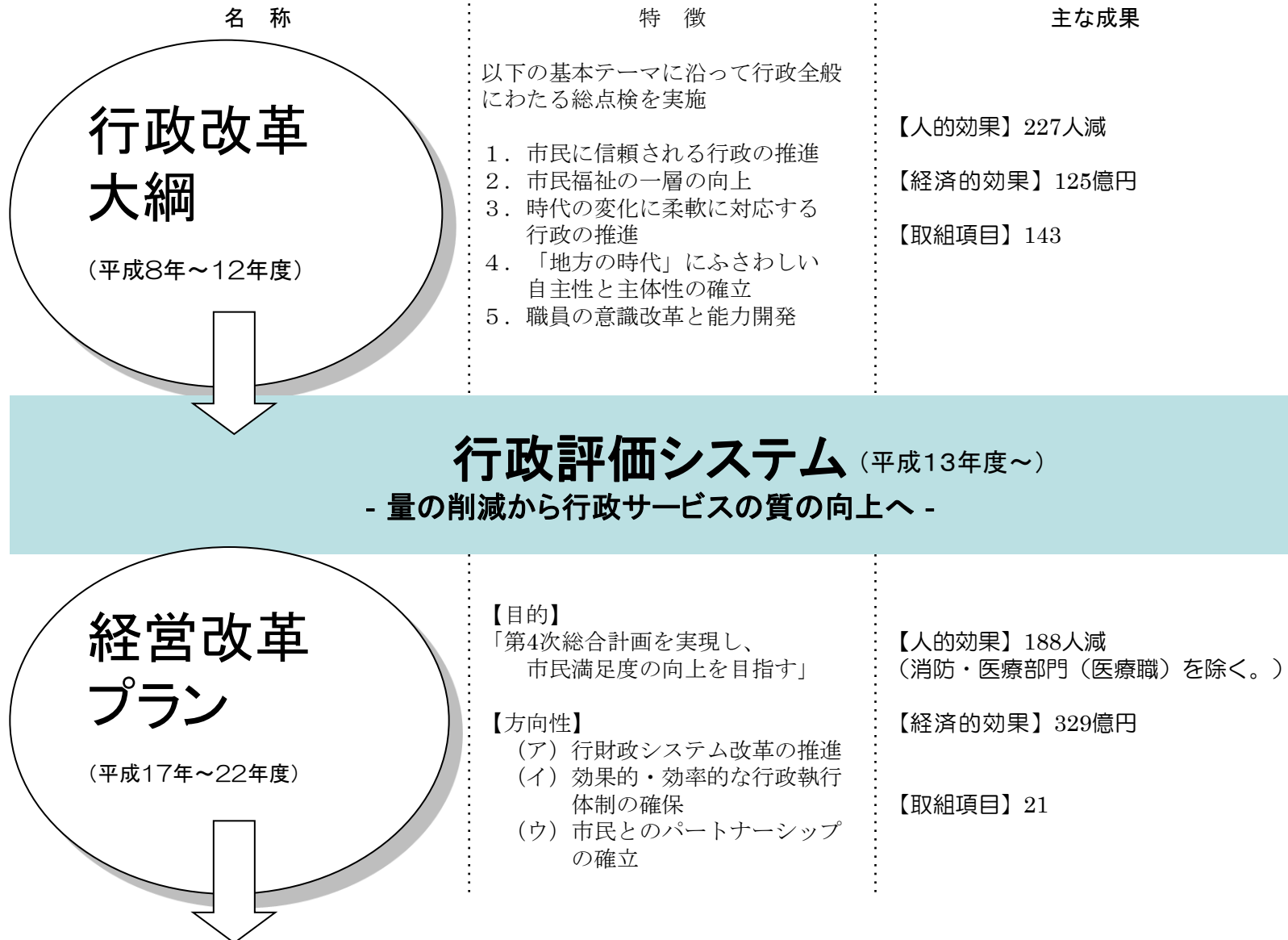


豊橋市行財政改革プランの 取組と現状

平成27年6月

総務部行政課

1. これまでの行財政改革



2. 豊橋市行財政改革プラン策定の背景

(平成23年～27年度)

○予断を許さぬ厳しい財政状況

○変動する社会経済情勢への対応

(人口減少・超高齢社会の到来、広域的な地域づくりの推進など)

○分権時代を生き抜く「地域の力」への対応

3. 豊橋市行財政改革プランの基本的な考え方

◆位置づけ

第5次総合計画と表裏一体となった行財政運営を進めるため、基本計画に掲げる政策の総合的かつ計画的な推進に必要な行財政改革に関し、具体的な行動計画を定めるもの

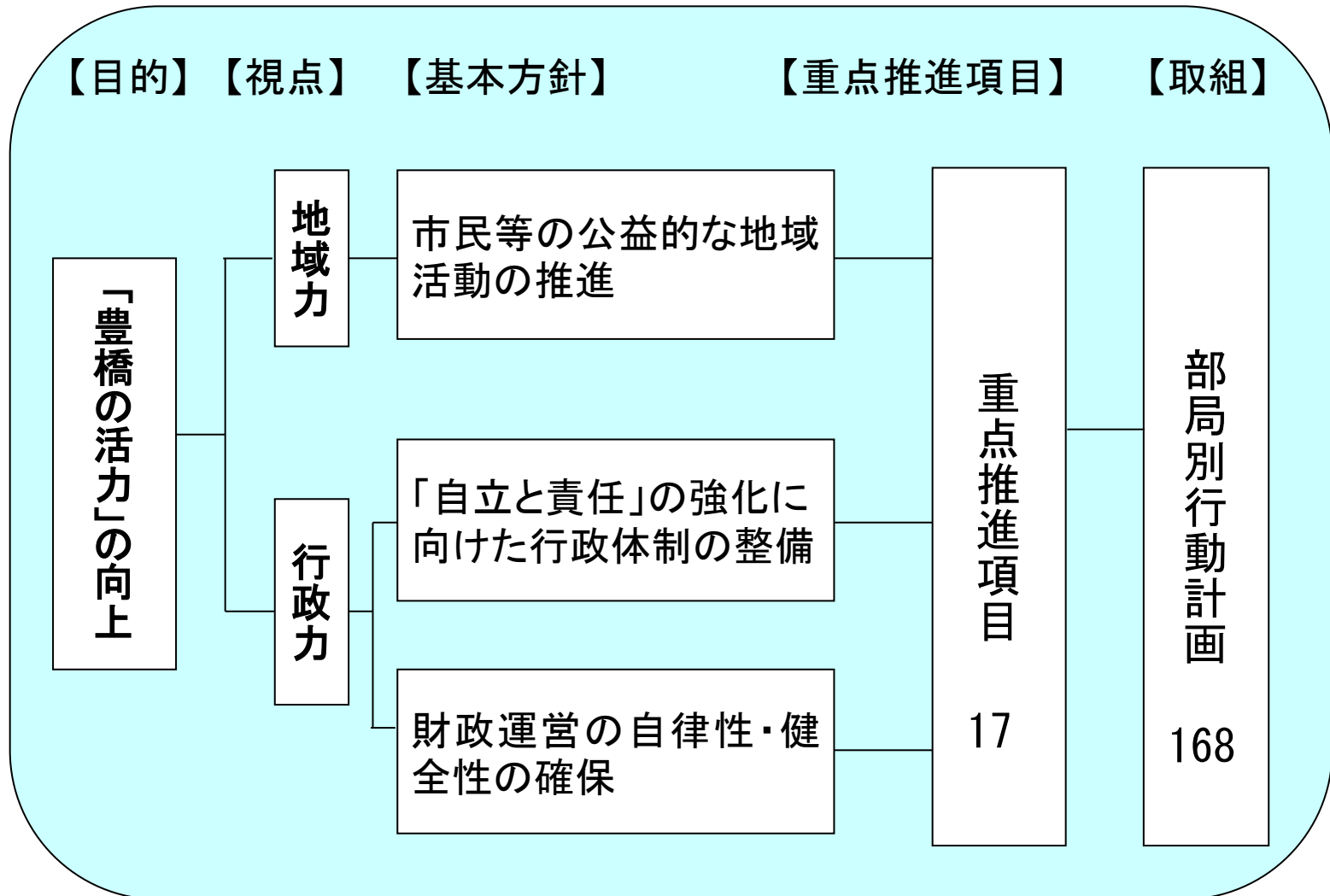
◆目的

多様な主体との協働・連携を通じた「豊橋の活力」の向上

◆計画期間

平成23年度～平成27年度の5年間

4. 豊橋市行財政改革プランの体系



5. 「市民等の公益的な地域活動の推進」の主な取組

重点推進項目	主な取組
①市民の自主的・自立的な活動の推進	資料2 「平成25年度豊橋市行財政改革プラン取組状況報告書」にて説明
②地域団体等との協働事業の推進	
③地域資源の発掘と積極的なプロモーション活動の推進	
④企業の公益的活動への参画機会の拡大による良質なサービスの提供	
⑤行政情報の積極的な受発信と地域情報の共有化	
⑥行政の協働推進体制の強化と効果的な支援策の推進	

6. 「自立と責任」の強化に向けた行政体制の整備

重点推進項目	主な取組
⑦職員の人材育成と給与等の適正化	資料2 「平成25年度豊橋市行財政改革プラン取組状況報告書」にて説明
⑧政策推進を柱とした組織機構と定員管理の適正化	
⑨自治体間の広域連携事業の推進	
⑩評価・監査機能の見直しなど内部統制機能の強化	
⑪総合的な危機管理体制の充実強化	

7. 「財政運営の自律性・健全性の確保」の主な取組

重点推進項目	主な取組
⑫市税の確実な収納と自主財源の確保	資料2 「平成25年度豊橋市行財政改革プラン取組状況報告書」にて説明
⑬受益者負担の原則に立った使用料、手数料の適正化	
⑭将来負担の適正化	
⑮事業の見直しと効率化の徹底	
⑯地方公営企業の経営健全化の推進	
⑰市民にわかりやすい財政状況の公表と透明性の確保	

8. 内部・外部評価結果の推移

		年度	23年度	24年度	25年度	26年度
		達成度				
内部評価	計画達成	82.3%	72.8%	70.4%	78.3%	
	計画未達成	17.7%	27.2%	29.6%	21.7%	
外部評価	妥当	76.6%	63.1%	61.2%		
	要検討	23.4%	36.9%	38.8%		

9. プランにおける数値目標の達成状況

主な財政指標

指 標	基礎数値 (平成21年度)	実績数値 (平成25年度)	目 標 (平成27年度)
実質公債費比率	8.9%	7.4%	9%
将来負担比率	88.0%	49.3%	90%
経常収支比率	89.0%	86.9%	85%

行政体制に関する指標

指 標	基礎数値 (平成22年4月1日現在)	見 込 (平成28年4月1日現在)	目 標 (平成28年4月1日現在)
普通会計部門等の定員	2,224人	2,163人 増員 219人 減員 280人	2,014人 《210人(9.4%)減》

9. プランにおける数値目標の達成状況

協働の取組に関する指標

指 標	見 込	目 標 (平成27年度)
新規に取り組んだ 協働事業数	118件 (5年間延べ)	125件 (5年間延べ)

経済的効果に関する指標

指 標	実 績 (平成23~25年度までの累積)	見 込 (平成23~27年度までの累積)	目 標 (平成23~27年度までの累積)
歳入・歳出の見直しによる 経済的効果額	41億792万円	75億円	70億円